
令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 市民協働ネットワーク長岡

運営に関する事項

○理事(15名)・監事(2名)

役職	氏名	所属
代表理事	羽賀 友信	長岡市国際交流センター
副代表理事	河村 正美	公立大学法人長岡造形大学
副代表理事	西脇 美智子	長岡市茶道文化協会
副代表理事	渡辺 美子	米百俵まつり実行委員会
理事	阿部 巧	公益社団法人中越防災安全推進機構ムラビト・デザインセンター
理事	太田 道子	まちなかコミュニティ食堂
理事	唐澤 頼充	フリーライター、NPO法人福井旧庄屋佐藤家保存会
理事	桑原 眞二	NPO法人ながおか生活情報交流ねっと
理事	佐竹 直子	チーム中越・Nagaokaみんなの子育てラボ
理事	高木 仁	NPO法人住民安全ネットワークジャパン
理事	本間 和也	社会福祉法人長岡市社会福祉協議会
理事	水澤 元博	水澤電機株式会社
理事	渡辺 仁	NPO法人キズナの森
理事	山岸 豊後	アクシアルリテイリング株式会社・NPO法人夢ハウスけやきの家
理事	清野 静香	暮らしとテ
監事	土田 勝也	NPO法人ネットワーク・フェニックス
監事	高野 真規	たかの社会保険労務士事務所

○会員

種別	正会員	賛助会員
個人	35人	70人(99口)
団体	4団体	15団体
合計	39	85

会議に関する事項

○総会の開催

■通常総会

日時: 令和3年6月3日(水) 19:00～

場所: アオーレ長岡 西棟3階 第1協働ルーム、Zoom

○理事会の開催

■第1回理事会

日時: 令和3年5月12日(水)19:00～

場所: アオーレ長岡 西棟3階 第1、2協働ルーム、Zoom

■第2回理事会

日時: 令和3年7月7日(水)19:00～

場所: アオーレ長岡 西棟3階 第1、2協働ルーム、Zoom

■第3回理事会

日時: 令和3年10月13日(水)19:00～

場所: アオーレ長岡 西棟3階 第1、2協働ルーム、Zoom

■第4回理事会

日時: 令和4年1月26日(水) 19:00～

場所: アオーレ長岡 西棟3階 第1、2協働ルーム、Zoom

■第5回理事会

日時: 令和4年3月23日(水)19:00～

場所: アオーレ長岡 西棟3階 第1、2協働ルーム、Zoom

令和3年度 事業実績報告

1. 市民協働センター運営事業（受託事業）

①活動支援・事務局支援業務

(1)市民協働センター相談窓口の運営

実施概要

長岡市内の地域課題の解決や公益的な新しい価値の創出のため、市民が自発的に活動する市民活動の相談窓口業務を実施。市民活動、ボランティア活動、コミュニティ活動など様々な相談をながおか市民協働センターに常駐するコーディネーターが、窓口や電話・オンラインなどで課題解決に向けたアドバイスやサポートなどを行った。また、長岡市未来を創る市民活動応援補助金の受付・相談窓口として、団体に寄り添い自立に向けた支援をした。その結果、年間606件（月平均50件）の相談が寄せられた。また、相談者の属性としてNPO法人や任意の市民活動団体のほか行政やコミュニティセンターなど幅広く相談があった。

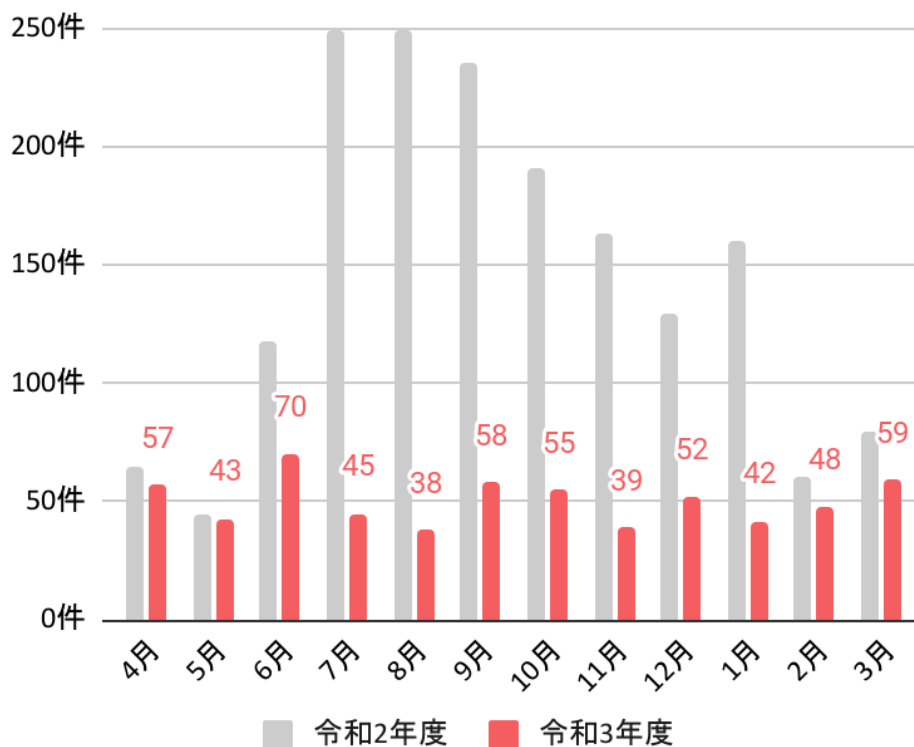
実績

相談対応

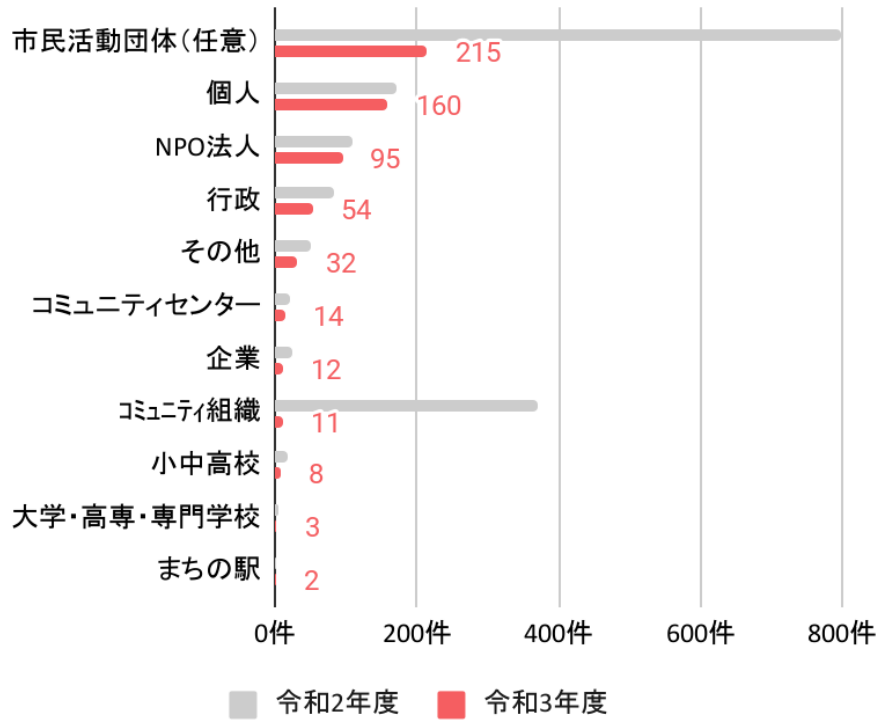
【令和3年度 年間相談件数】合計606件

※前年度 年間相談件数 585件（ほか新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金 1,162件）

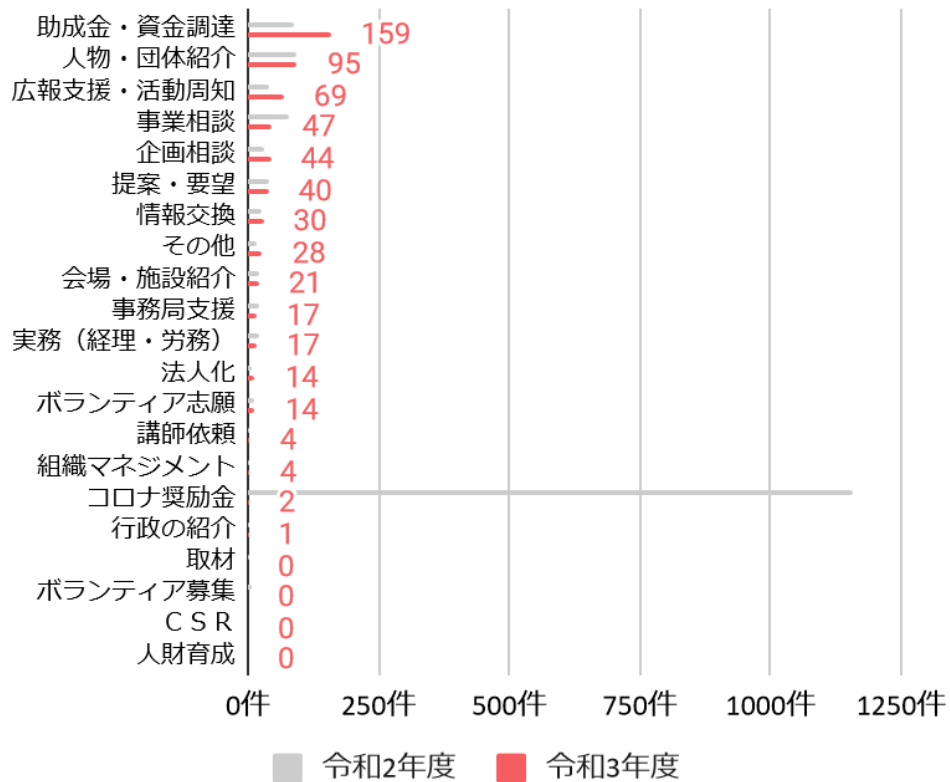
①月別相談件数



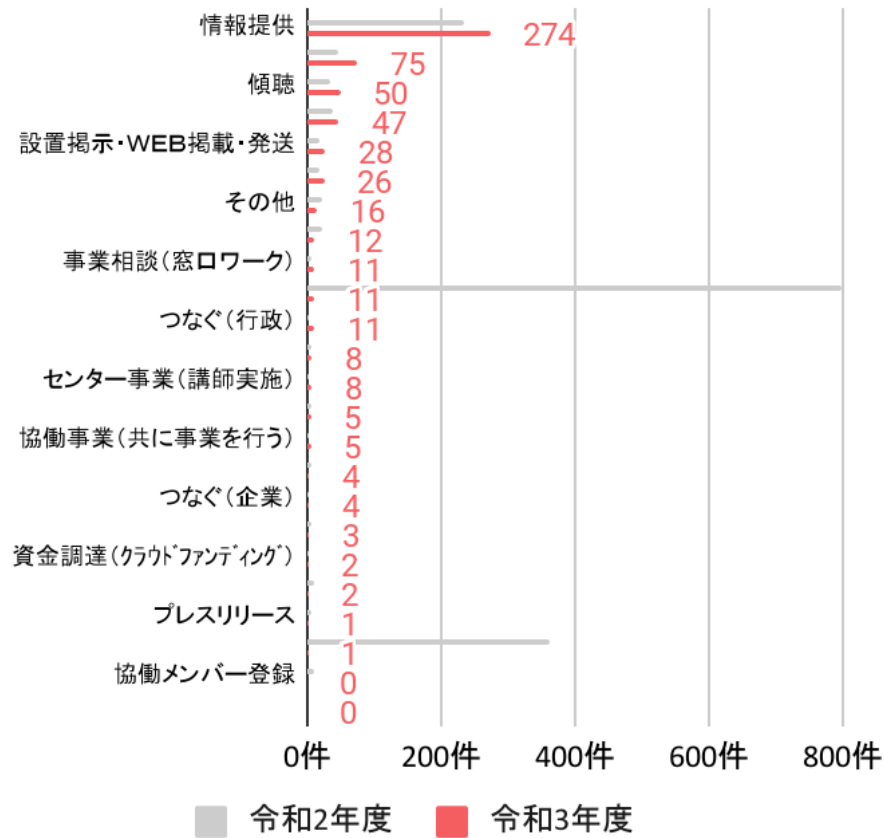
②相談者別件数



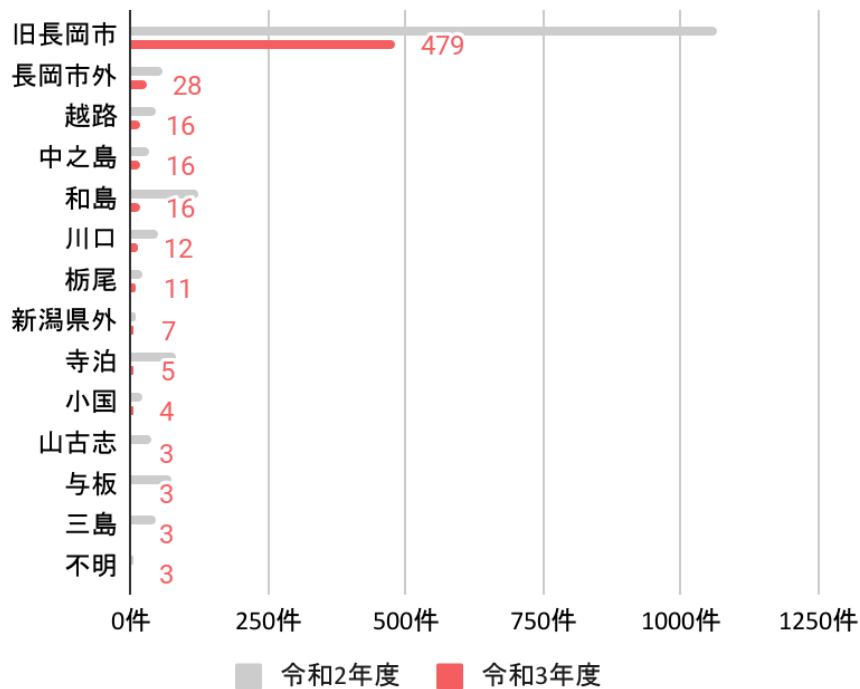
③相談内容別件数



④解決方法別件数



⑤相談地域



長岡市未来を創る市民活動応援補助金(予算10,000千円)

- 交付決定20事業 3,476千円(残6,524千円)

長岡市未来へつなぐ公益団体応援補助金(予算10,000千円)

- 交付決定19事業 3,378千円(残6,622千円)

(2)相談内容のデータベース化、ノウハウ蓄積

担当:高橋、伊佐、辰田

実施概要

市民活動の相談傾向を把握し、ニーズやトレンドを掴み事業に活かすため、日々の相談内容をデータベースに記録し、よくある相談に関しては、情報誌らこつての「市民活動虎の巻」にて活動ノウハウを紹介。相談したい内容についてWEB検索した際にヒットするよう、WEBサイトやSNSにも情報を掲載し、活動ノウハウを広く発信した。また、組織運営講座と連動した、市民活動のイロハとなるような情報を整理し、相談対応で活用した。その結果、相談対応の初期対応ともなり、相談のハードルが高く感じてしまう層へ効果的であった。

実績

活動ノウハウ

ウェブサイト「コライト」内「[お役立ちノウハウ](#)」ページに随時らこつて虎の巻の情報をアップ。また、新たな層にもノウハウ記事を見てもらえるようInstagramでの投稿を2月まで実施した。
[【参考】コライト アクセス解析\(令和3年4月～令和4年3月期\)](#)
[会則・規約の作り方](#)(ページ訪問年間5位、6224PV/年)
[新型コロナウイルス感染症に伴うNPO法人等の総会開催方法について](#)(ページ訪問年間6位、5,549PV/年)



ページタイトル別のページビュー数とページ別訪問数

ページタイトル	ページビュー数	ページ別訪問数
ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	15,050	9,988
活動団体を知る-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	11,717	8,344
イベント-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	8,490	6,088
トピックス-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	7,362	4,934
【市民活動・虎の巻】会則・規約の作り方-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	6,224	5,153
新型コロナウイルスに伴うNPO法人等の総会開催方法について-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	5,549	4,690
フードバンクながおか-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	3,943	2,823
助成金情報-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	3,196	2,052
フードバンクにいがた長岡センター-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	2,482	1,821
施設利用案内-ながおか市民協働センターウェブサイト コライト	1,939	1,614

(3)組織運営講座の開催

担当:高橋、伊佐、辰田

実施概要

市民活動団体が持続的に活動を続けられるよう、市民活動の基礎知識が学べる組織運営基礎講座を9月から3月まで毎月開催。新型コロナウイルス感染症の対策のため、開催方式をオンラインと対面式のどちらでも参加できるような内容で実施。

オンラインでもストレスなく受講できるよう、これまでの講座内容(1~2時間)をより短縮化し、内容を絞り短時間(1時間)で実施できる講座にした。新型コロナウイルス感染症の状況により、市民活動団体が学習したい内容のニーズは大きく変化すると考えられるため、実施テーマはアンケート調査により決定。また自宅からの受講、後日視聴もできるよう、YouTubeライブを活用して配信を行った。その結果、組織運営講座のアーカイブ動画の後日視聴のニーズが非常に高いことがわかったため、今後も継続していく。ただし、アンケートの回収率が低いことため改善が必要である。

実績

毎月1テーマを定期的開催をしたことや、ニーズ調査を実施してテーマや講座内容に反映させたことで、例年よりも参加申込数が増加した。(参加者の推移:①SDGs16名②資金調達15名、③情報発信28名、④人手不足58名、⑤プランづくり12名、⑥チラシづくり54名、⑦コミュニティビジネス23名)
また、後日視聴ができることで平日日中に来られない方に対しても講座内容を届けることができた。
(後日視聴数の推移:①SDGs79回、②資金調達51回、③情報発信20回、④人手不足32回、⑤プランづくり45回、⑥チラシづくり101回、⑦コミュニティビジネス61回)

① わたしたちらしいSDGsをみつけよう！SDGs×市民活動入門 担当:唐澤

- 日 時:9月15日(水)13:30~14:30 場所:第1協働ルーム
- 参加人数:当日視聴 4名 後日配信 12名 (最終再生回数79回)
- **満足度:(平均)3.5点(5点満点) 回答者数6人(回収率37.5%)**



② 補助金だけに頼らない！持続可能な資金調達のコツ 担当:唐澤

- 日 時:10月13日(水)13:30~14:30 場所:第1協働ルーム
- 参加人数:当日会場3名、後日配信12名(再生回数51回)
- **満足度:(平均)4.5点(5点満点) 回答者数6人(回収率40%)**

③ 集客につなげよう！情報発信の仕組みづくりのコツ 担当:唐澤

- 日 時:11月17日(水)13:30~14:30 場所:第1協働ルーム
- 参加人数:当日会場4名、ライブ配信12名、後日配信12名(再生回数20回)
- **満足度:(平均)4.4点(5点満点) 回答者数6人(回収率40%)**



④ 人手不足・担い手不足解消に向けて！活動に人を巻き込むコツ 担当:唐澤

- 日 時:12月22日(水)13:30~14:30 場所:第1協働ルーム
- 参加人数:当日会場 4名、ライブ配信 26名、後日配信 28名(再生回数32回)
- **満足度(平均)4.5点(5点満点) 回答者数8人(回収率18%)**

⑤ ビジョンからはじめる未来のプランづくり 担当:唐澤

- 日 時:1月26日(水)10:30~11:30 場所:第1協働ルーム
- 参加人数:申込 12名
参加者 会場参加1名、ライブ配信 3名、後日配信 8名(再生回数45回)
- **満足度:(平均)4.5点(5点満点) 回答者数6人(回収率33%)**

⑥ 集客につなげよう！魅力的なチラシづくりのコツ 担当:唐澤

- 日 時:2月18日(金)13:30~14:30 場所:第1協働ルーム
- 参加人数:申込 54名 参加者 会場参加3名、ライブ配信 5名、後日配信 45名(再生回数101回)
- **満足度:(平均)4.4点(5点満点) 回答者数10人(回収率22%)**



⑦ コミュニティビジネス入門 担当:唐澤

- 日 時:3月16日(水)13:30~14:30 場所:第1協働ルーム
- 参加人数:申込23名、参加者 ライブ配信 5名、後日配信 22名(再生回数61回)
- **満足度(平均)3.6点(5点満点) 回答者数5人(回収率21%)**

(4) 団体個別相談の実施

担当:高橋、伊佐、辰田

実施概要

コーディネーターは担当団体、担当支所地域を持ち、団体に寄り添った支援ができるよう配置し、相談は協働センター窓口で対応するだけでなく、必要に応じて現場訪問、団体の会議への参加など柔軟に対応した。組織運営上の課題解決や、発展のために高度な支援を要する団体には、税務、労務、経営、IT活用など各分野の専門家を無償で派遣する団体出前相談を年4団体行った。

R3年度も新型コロナウイルスの関係から支所地域訪問はできず、支所地域団体からの相談はあまり増えなかった。専門家無料派遣出前相談では、団体ニーズに応じた専門家派遣、講座開催ができ、満足度も非常に高かった。

実績

出前相談

①NPO法人建築・住教育研究－10分の1組立住宅模型を使った

- 相談内容: 決算書を作ったが、減価償却の方法がわからないため、専門家に見てほしい。また、コロナ禍で講座の依頼先がへってしまい運営が厳しいため立て直しを図りたい。
- 実施内容: 決算書がこれまで適正に作成されておらず、法人所有の什器備品が固定資産に上がっており、適正な償却ができていなかったため、税法に係る事から市村先生よりアドバイスももらえるよう実施。
- 日 時: 6月6日(日) 13:30～15:00
- 専 門 家: 市村一二三氏(ながおか会計)
- **満足度:5点**



②ウィメンズヘルスlab

- 相談内容: コストを押さえて団体ホームページを所有したい。簡単で、運用しやすいホームページを作成したい。
- 実施内容: 他団体からもホームページ作成について相談が寄せられていたので、講座形式にして開催をした。
- 日 時: 12月13日(月) 13:30～15:00
- 専 門 家: 小黒知佳氏(CS合同会社代表・ブランド戦略コンサルタント)
- 参加団体: 5団体(内、都合で欠席した1団体には後日資料を送付した)
- **満足度:(平均)4.5点**



③ねんねこサポーターズ

- 相談内容: 経営状況の見直しを図ったうえで、どの法人格がいいのか検討したい。
- 実施内容: NPO法人化も検討しているが、その前に団体としての現状把握が必要だと判断。利用者状況や収支決算書などを精査して、法人化するのが良いのかを検討する。講師の田中氏にも相談し、2回のヒアリングと分析を実施。健全な経営改善へつなげた。
- 日 時: ①令和3年12月9日(木) 10:00～12:00
②令和4年1月13日(木) 10:00～12:00
- 専 門 家: 田中洋介氏(中小企業診断士)
- **満足度:5点**



④NPO法人くらしサポート越後川口

- 相談内容: 現在、社内でのファイル管理を外付けHDDのみで行っているが、オンラインのクラウドサービスも活用して、スケジュール管理やファイル管理・共有を行いたいのでクラウドサービスについて知りたい。
- 実施内容: ネット環境の契約などの見直しも含め、総合的に専門家に相談を実施した。
- 日 時: 3月16日(水) 13:30～15:30
- 専 門 家: 渡辺日出夫氏(日本NPOセンター TechSoup担当)
- **満足度:5点**



実施概要

協働ルーム、展示スペース、情報・図書コーナー、印刷機、紙折り機、丁号機、穴あけパンチ、大型ホチキス、裁断機、ラミネーター、団体専用ロッカー、団体専用コンテナ、レターケースが十分に活用されるよう、活動団体に案内を行った。昨年度より新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じることができ、全体的に利用が増加した。

実績

ポスター・チラシ設置	640件（昨年度 546件）
印刷機の利用	612件（昨年度 558件）
協働ルームの利用	1,436件（昨年度1,263件）

②情報の受発信業務

(1)市民協働センター情報誌「らこって」発行

実施概要

創刊100号を迎えた令和3年4月号では、特別号として磯田市長と羽賀代表との対談を掲載し、5,000部を発行した。
また、令和3年5月号よりデザインを一新し、毎月4P・3,000部にて発行した。
本紙は毎月郵送にて希望者・団体等に発送。その際に、希望する団体の告知チラシ等も同封を行った。

実績

毎月テーマを決めて特集ページを組んだことにより、今まで取り扱えなかった角度から市民活動や協働について伝えることができた。掲載団体からの評判もよく、SNSで発信したり活動の中で配布したりしてくださった団体もいた。また行政各所から、「らこって」に掲載した人物に関する問い合わせもいただいた。

らこって4月号

- 特集:らこって100号特別記念対談「市民参加、市民協働、そしてその先へ。」
磯田達伸(長岡市長)、羽賀友信(市民協働ネットワーク長岡 代表理事)
- あなたの活動にプラスしたい6つの視点
ながおか市民協働センターと関わりのある団体や活動の事例から学ぶ、活動に取り入れたい6つの視点を紹介
- 長岡市 協働のあゆみ
「協働」をキーワードに長岡の出来事をタイムラインで振り返る。



らこって5月号

- 特集:「遊び」は「学び」
森のようちえん「ふたばっこ」／一般社団法人 森の演出家協会 長岡支部
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS こんどうよういちろうさん
- 長岡みんなのSDGs 特定非営利活動法人 子どもの虐待防止ネット・にいがた／大口れんこん生産組合
- 市民活動・虎の巻 「伝わる」広報物を作ろう―「準備」編―



らこって6月号

- 特集:健康寿命を延ばそう
長岡ランナーズ／みんなの認知症予防ゲーム あおーねの会
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 丸橋 玲子さん



- 長岡みんなのSDGs ひだまりハウス ～発達障がい児を支える家族会／株式会社原信
- 市民活動・虎の巻 「伝わる」広報物を作ろう―「実践」編―

らこって7月号

- 特集:多様な主体による森づくり
猿倉山の森の会／株式会社 INPEX
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 山崎 超さん
- 長岡みんなのSDGs 特定非営利活動法人越の里山倶楽部／ワタナベグループ
ホームクリーニング事業部
- 市民活動・虎の巻 ボランティアの受け入れ先を探そう！



らこって8月号

- 特集:リノベーションで地域活性化
416 STUDIO WATARIMACHI／COMMON LIVING／白屋堂堂／樺の森倶楽部
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 岡 玲子さん
- 長岡みんなのSDGs 市民活動団体WA!!／株式会社 丸共(クリーンリード)
- 市民活動・虎の巻 市民活動と保険の話



らこって9月号

- 特集:ボランティア活動が私たちにもたらすもの
光野 颯斗さん／深滝 健太郎さん／大橋 利生さん
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 春日 惇也さん
- 長岡みんなのSDGs 長岡おもちゃ病院／株式会社 ナンバ
- 市民活動・虎の巻「やりたい」をカタチにする企画づくり-導入編-



らこって10月号

- 特集:地域とアーティストの幸せな関係
加治 聖哉さん／今井 翔太さん
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 稲垣 仁美さん
- 長岡みんなのSDGs ながおか医療生協フィットネスレインボー／いのまたピアノ
- 市民活動・虎の巻 「やりたい」をカタチにする企画づくり ―対象から考える編―



らこって11月号

- 特集:みんなで楽しむスポーツ&レクリエーション
スイム・リーダー愛／寺泊総合型スポーツクラブてらすポ!／あおしラーズ卓球クラブ
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 板屋 忠幸さん
- 長岡みんなのSDGs NPO法人Cサポート／緑水工業株式会社
- 市民活動・虎の巻 「やりたい」をカタチにする企画づくり ―内容から考える編―



らこって12月号

- 特集:ながおか市民活動読書案内
長岡ペンクラブ／長岡野菜絵本プロジェクト／特定非営利活動法人 学びスペース
あうるの森
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 吉原 祐子さん
- 長岡みんなのSDGs 保育サークルたんたん／長岡石油株式会社
- 市民活動・虎の巻 会計の基礎 ～会計から日々の帳簿付け～



らこって1月号

- 特集:混ぜれば「ごみ」、分ければ「資源」
株式会社丸共 金内宏彰さん／長岡市環境部環境業務課 山本祐子さん
- ウワサのあの人にインタビュー！ NAGAOKA PLAYERS 上村光一さん
- 長岡みんなのSDGs
特定非営利活動法人なだれ防災技術フォーラム／株式会社 プラントフォーム



- 市民活動・虎の巻会計の基礎 ～計画の評価(決算)から改善～

らこって2月号

- 特集:ウイルス禍の裏側で
子どもみらい食堂 日吉均子(きんこ)さん
ひだまりハウス～発達障がい児を支える家族会～小西美樹さん
みんなの認知症予防ゲーム(あおーねの会) 木村千枝子さん
- ウワサのあの人にインタビュー! NAGAOKA PLAYERS 松田 義太郎さん
- 長岡みんなのSDGs
長岡周辺地域女性農業者コミュニティ nowa/株式会社 太陽工機
- 市民活動・虎の巻 会計の基礎～次年度計画に向けた資金調達～



らこって3月号

- 特集:地域で楽しい防災
特定非営利活動法人くらしサポート越後川口/POP☆STAR/日越地区地域安全部会
- ウワサのあの人にインタビュー! NAGAOKA PLAYERS 長谷川奈々さん
- 長岡みんなのSDGs OHIRUGOHAN/有限会社ホープイン中沢
- 市民活動・虎の巻 イベント申込受付に役立つツール



発送数:654件(3月発送時点)

チラシ等同封団体:

- 4月:長岡アジア映画祭実行委員会!、ソラヒト日和、フードバンクにいがた長岡センター、NDSP
- 5月:長生橋を愛する会、長岡市ボランティアセンター、長岡アジア映画祭実行委員会、FMながおか、あおーねの会、NDSP、ミライ発酵本舗(株)
- 6月:石仏の会、長岡市ボランティアセンター、スポーツ協会、ながおか若者しごと機構
- 7月:長岡アジア映画祭実行委員会、NDSP、長岡楽しく学ぶ会、あおーねの会
- 8月:NDSP、長岡市ボランティアセンター
- 9月:NDSP、長岡市ボランティアセンター、めだかの学校、ながおかオレンジプロジェクト、長岡楽しく学ぶ会、ソラヒト日和、長生橋を愛する会、希望の会福祉会(のぞみの家)
- 10月:NDSP/長岡市ボランティアセンター/長岡消費者協会/まちなかキャンパス長岡/長岡アジア映画祭実行委員会/フードバンクながおか
- 11月:NDSP/長岡市ボランティアセンター/12.8慰霊の花火打上げ実行委員会/・大地の会/ソラヒト日和/新潟県庁県民生活課/(有) 不動軸
- 12月:NDSP/長岡アジア映画祭実行委員会
- 1月:NDSP/長生橋を愛する会/長岡を楽しく学ぶ会/地域にバレエダンスアートを育てる会
- 2月:長岡楽しく学ぶ会/長岡花火市民プロジェクト/長岡アジア映画祭実行委員会!/ 連合中越地域協議会/フードバンクながおか
- 3月:NDSP/NPO法人ピアの森・狐遊庭

(2)FMながおか「つながるラジオ」番組スポンサー

担当:須貝、福田

実施概要

市民活動をしている方のインタビュー、団体と企業によるSDGsへの取り組みなどを広く伝えるため、毎週月曜17時からFMながおかにて「つながるラジオ」を放送した。また、放送内容を情報誌「らこって」、ウェブサイト「コロナト」にも掲載した。

実績

ウイルス禍でもオンラインを活用して取材を続けたことで、団体の声を直接聞くことが難しい中、団体とつながるきっかけとして活用できた。また今年度からSDGsに関するコーナーを新設したことで、SDGsを広く周知することができた。

放送日	団体名	放送日	団体名	放送日	団体名
-----	-----	-----	-----	-----	-----

4/5	長岡みんなのSDGs(団体) NPO法人子どもの虐待防止 ネット・にいがた	5/3	長岡みんなのSDGs(団体) ひだまりハウス～発達障がい 児を支える家族会～	6/7	長岡みんなのSDGs(団体) 特定非営利活動法人 越の 里山倶楽部
4/12	長岡みんなのSDGs(企業) 大口レンコン生産組合	5/10	長岡みんなのSDGs(企業) 株式会社 原信	6/14	長岡みんなのSDGs(企業) ワタナベグループ ホームク リーニング事業部
4/19	NAGAOKA PLAYERS こんどうよういちろうさん①	5/17	NAGAOKA PLAYERS 丸橋玲子さん①	6/21	NAGAOKA PLAYERS 山崎超さん①
4/26	NAGAOKA PLAYERS こんどうよういちろうさん②	5/24	NAGAOKA PLAYERS 丸橋玲子さん②	6/28	NAGAOKA PLAYERS 山崎超さん②
放送日	団体名	放送日	団体名	放送日	団体名
7/6	長岡みんなのSDGs(団体) 市民活動団体WA!!	8/2	長岡みんなのSDGs(団体) 長岡おもちゃ病院	9/7	長岡みんなのSDGs(団体) ながおか医療生協 フィットネスレインボー
7/13	長岡みんなのSDGs(企業) 株式会社丸共/クリーンリード	8/9	長岡みんなのSDGs(企業) 株式会社ナンバ	9/14	長岡みんなのSDGs(企業) いのまたピアノ
7/20	NAGAOKA PLAYERS 岡 玲子さん①	8/16	NAGAOKA PLAYERS 春日惇也さん①	9/21	NAGAOKA PLAYERS 稲垣仁美さん①
7/27	NAGAOKA PLAYERS 岡 玲子さん②	8/23	NAGAOKA PLAYERS 春日惇也さん②	9/28	NAGAOKA PLAYERS 稲垣仁美さん②
放送日	団体名	放送日	団体名	放送日	団体名
10/4	長岡みんなのSDGs(団体) 特定非営利活動法人 Cサポート	11/1	長岡みんなのSDGs(団体) 保育サークルたんたん	12/6	長岡みんなのSDGs(団体) 特定非営利活動法人 なだれ防災技術フォーラム
10/11	長岡みんなのSDGs(企業) 緑水工業株式会社	11/8	長岡みんなのSDGs(企業) 長岡石油株式会社	12/13	長岡みんなのSDGs(企業) 株式会社プラントフォーム
10/18	NAGAOKA PLAYERS 板屋忠幸さん①	11/15	NAGAOKA PLAYERS 吉原祐子さん①	12/20	NAGAOKA PLAYERS 上村光一さん①
10/25	NAGAOKA PLAYERS 板屋忠幸さん②	11/22	NAGAOKA PLAYERS 吉原祐子さん②	12/27	NAGAOKA PLAYERS 上村光一さん②
放送日	団体名	放送日	団体名	放送日	団体名
1/10	長岡みんなのSDGs(団体) 長岡周辺地域女性農業者コミュ ニティnowa	2/7	長岡みんなのSDGs(団体) OHIRUGOHAN	3/7	市民活動虎の巻 ビジョンのつくり方
1/17	長岡みんなのSDGs(企業) 株式会太陽工機	2/14	長岡みんなのSDGs(企業) 有限会社ホープイン中沢	3/14	活動PickUp(団体) NPO法人SST交流会
1/24	NAGAOKA PLAYERS 松田義太郎さん①	2/21	NAGAOKA PLAYERS 長谷川奈々さん①	3/21	みんなのSDGs(企業) 柳醸造株式会社
1/31	NAGAOKA PLAYERS 松田義太郎さん②	2/28	NAGAOKA PLAYERS 長谷川奈々さん②	3/28	NAGAOKA PLAYERS 星野洸太さん(予定)

※3月7日の回より新年度の内容で放送。

(3)協働センターホームページ「コライト」の運営

担当: 須貝、福田

実施概要

掲載内容としては、団体情報、イベント情報、補助金紹介、ボランティア等募集告知情報、らこって掲載記事、マッチングリスト、事業者のCSRに関する取組みなどがある。
また、団体活動に役立ててもらおうと「お役立ちノウハウ」ページの充実に力を入れた。

実績

検索キーワードの中でも「ながおか市民協働センター」などの直接的な単語以外で多かったものは、上位から「フードバンク長岡」、「規約の作り方」、ほか個別の団体名などだった。
年間累計ページビューは185,796(月平均15,483)で、これは昨年度とほぼ同等(年間累計190,026(月平均15,836))だった。

(4)ソーシャルメディア管理・運営(Facebookページ、twitter、Instagramアカウントの運用)

担当:須貝、福田、伊佐

実施概要

Facebook、twitter、Instagramで情報発信を行った。それぞれの利用層に合わせた頻度や内容でアカウントを運用した。投稿内容は、団体紹介(つなラジゲスト)、ノウハウ、センターで提供するサービスのお知らせ、市民活動情報など。

実績

フォロワー獲得による新たな層との接点の創出や、講座への参加者確保につながった。

[Facebook](#)いいね数 2,305(年度内増減: +49)
[Twitter](#)フォロワー数 573(年度内増減: +73)
[Instagram](#)フォロワー数 609(年度内増減: +225)

- Facebookの年間リーチ数(当ページのコンテンツを見た人の数)は42,589で昨年度より163%上昇した。Facebookで反応率が高かった投稿(広告を除く)は、太田さん退職の挨拶、組織運営講座の告知、コライトの更新情報ダイジェスト、らこって掲載プレイヤーインタビューなどだった。
- Twitterでエンゲージメント率が高かった投稿(広告を除く)は、イベント情報(映画上映会、カルチャー教室)や長岡市移住定住サイト公開の言及、つながるラジオのコーナー改修の告知などだった。
- Instagramの年間リーチ数(当ページのコンテンツを見た人の数)は38,918で昨年度より2,610%上昇した。Instagramで反応率が高かった投稿(広告を除く)は、団体のイベント告知、ラジオ番組「つながるラジオ」の告知、協働センターからののお知らせなどだった。

(5)協働を啓発する「パネル展」の実施

担当:須貝、福田

実施概要

パネル展の開催。適宜インタビューパネル、団体紹介パネルを追加制作を行った。
支所地域を中心に、センターの外で展示を行う。展示の相談を通じ、地域の関係機関と情報交換することで連携を深めた。

実績

パネル制作

- パネル展主旨
- プレイヤー紹介パネル

パネル展の開催

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により例年のように支所回りを実施できなかったことから、支所地域との連携を強化するため、支所地域の施設で開催した。



実施日	実施場所
10月23日～10月24日	和島体育館

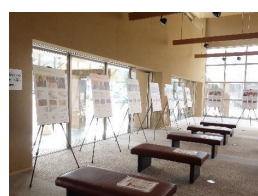
11月1日～11月6日、11月18日～11月26日	寺泊文化センターはまなす
11月29日～12月13日	栃尾産業交流センターおりなす
2月10日～3月24日	中之島文化センター



和島体育館



寺泊文化センターはまなす



栃尾産業交流センターおりなす



中之島文化センター

③協働促進業務

(1)市民活動団体、事業者等の活動状況の把握

担当:辰田、須貝

実施概要

長岡市内の市民活動団体のうち希望者を協働センター登録団体として管理。登録情報の定期メンテナンスを実施。また、市内外で社会貢献活動をする団体、人、事業者の情報を収集しデータベース化した。

実績

団体登録することでご利用いただける「活動おたすけパッケージ」をインスタグラムや「らこって」で広報した。団体登録数が令和2年度より10団体増え、協働センターそのものや団体登録制度の認知度が少しずつ広がってきていると感じている。

<団体登録数> 432団体(3月末現在)

(2)協働マッチングリスト等の運用

担当:辰田、須貝

実施概要

協働センター登録団体のうち、他組織に協力・貢献できる事項について公開を望む団体を取りまとめたリストを作成。その内容を紙媒体、ウェブサイトにて広く発信をした。

実績

昨年度より内容をリニューアルしSDGsの項目を追加したことで、より時流に沿った団体紹介ができる仕様となった。またボランティア先やコラボする団体を探し用事ができた。している方との相談対応などに幅広く利

[協働マッチングリスト](#)

○協働マッチングリストの作成と発送

・8月に完成し、9月より周知・配布をした。



・「コライト」掲載。昨年よりも30%ほどページビューが伸びた。



(3)一般向け講演会の開催

担当:辰田、須貝

実施概要

市民協働によるまちづくりの裾野を広げるために、市民主体のまちづくりに関心はあるものの、くすぶっている、一歩踏み出す機会をうかがっている人の関心を刺激する企画とした。第1部に社会課題に向き合うきっかけに映画視聴。第2部では市内で活動しているゲストを招いてパネルディスカッションを実施したことで、人口減少や少子高齢化など身近にある社会課題を自分事に落とし込むきっかけとなった。

実績

みらいシアター2021「未来のヒントをローカルで見つけよう」

日時:2021年7月18日(日)13:30~16:30

参加者:40名(スタッフ8名、ゲスト2名を含む)

会場:第1~3協働ルーム、オンライン(Zoomウェビナー)

内容:

・第1部 映画鑑賞 上映作品:「島にて」

・第2部 トークセッション「ローカルの可能性と、未来のセカイ」【[トークセッションの様子](#)】

和田悦子さん(ながおか野菜絵本プロジェクト)と森山明子さん(山古志角突き女子部)をゲストにお招きし、地域で活動することで好きなものを形にしている話の中から、地域(ローカル)で生きることの本当の幸せとは何かを考えた。

満足度:(平均) **8.5点(10点満点)** 回答者数 **20人(回収率66.7%)**



(4)市民活動フェスタ実行委員会事務局の運営

担当:高橋、須貝、辰田

実施概要

市民に向けて市民活動のPRと参加団体の横のつながりをつくる事を目的に事務局として運営をサポート。今年度は対面開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止策を呼びかける「特別警報」が発出され、中止となった。その後、パネル展示を希望する団体が複数あったため、実行委員会で検討した結果、参加希望団体を募り、市民活動フェスタ活動PR展示会



を開催した。
その結果、展示作品を見ながら参加団体同士の交流が生まれ、来場者も参加するメッセージツリーの企画にも多くのメッセージが寄せられた。

実績

- 展示場所と展示内容：
 - 参加団体活動PR展示スペース：協働ルーム壁面&ホールBC壁面
 - 市民活動フェスタ概要パネル展示：協働ルームガラス面
 - メッセージツリー：協働センター正面壁面
- 実施期間：12/1(水)～12(日)
参加団体：14団体(展示形態：壁面、置き型)



(5)越後長岡まちの駅ネットワーク事務局の運営

担当：太田、須貝

実施概要

地域住民や来訪者が求める地域情報を提供する機能を備え、人と人の出会いと交流を促進するまちの駅の事務局を運営サポートした。2年ぶりにまちの駅シールラリーの旅を実施した。また、まちの駅全国大会in見附の開催を支援する予定だったがオンライン開催となり、当初予定していた予算の使い道として情報発信を強化するため公式ホームページを開設。更に、Instagramの運用も開始し、勉強会を実施した。
その結果、シールラリーの旅には例年を上回る応募があり、コロナ禍でも市民と交流のきっかけがつけられた。また、WEB・SNSによる発信を始めたことにより、自ら認知を広げる手段を増やすことができた。

実績

- まちの駅シールラリーを9月5日まで実施した。(応募者124名)
- 無料サイトのHPを作成。
<https://machinoekiechigona.wixsite.com/nagaoka-city>
- Instagramも開設し、勉強会を2回実施した。
<https://www.instagram.com/machinoeki.nagaoka/>
- 第1回幹事会、Instagram勉強会の開催
日時：11月18日(木)14:30～15:30(幹事会)、14:45～15:45(講座)
幹事会の内容：令和5年度からの会費上げ、実施してみたい事業について意見交換
Instagram勉強会の内容：写真の撮り方や投稿のやり方について
講師：池戸熙邦氏
- 第2回幹事会、Instagram勉強講座の実施
日時：3月9日(水)14:30～15:30(幹事会)、14:45～15:45(講座)
幹事会の内容：次年度事業や総会について意見交換
Instagram勉強会の内容：投稿のやり方について
講師：須貝友紀(事務局)
参加駅：幹事会7駅、Instagram勉強講座10駅



2. 情報コミュニケーション事業(自主事業)

担当: 桑原理事、高木理事、高橋、福田

1. メールマガジン

実施概要

月2回配信。読者数は478件(3月末日現在)
市民活動に関する情報を、希望する個人・団体へ直接的かつ集約的に配信した。活動の活発化に寄与することが目的。市民活動に関する講座やイベント情報、コラム(きょうどう?通信)などをまとめたメールマガジンを月2回配信した。
101号(令和3年11月15日)より記事構成を変更。読みやすさなどの改善を図った。

実績

購読者を増やすため、講座やイベント参加者にも配信するよう変更した。その結果、市外在住の方や、(組織宛に送られており直接受け取れずにいた)個人の方にも情報を届けることができ、利用者から評価をいただくことができた。

2. 市民活動情報誌「コライトかわら版」

実施概要

月1回、850部発行。市民活動に役立つ情報やイベント等をまとめた市民活動情報紙として発行した。当法人や協働センターがWEB上で発信する情報を、おもに紙媒体から情報を得る層に対しても届けるため、イベント情報、助成金情報、今日どう?通信などを掲載。その結果、WEBなどで発信された協働センターの情報を補足することができた。



実績

イベント情報、助成金情報、今日どう?通信などをまとめ、公共施設に「らこって」と一緒に毎月発送した。また、当紙にイベント情報を掲載したいという団体からの要望も複数いただいた。

3. SNS・ホームページ運用

実施概要

当法人のSNS・ウェブサイトでは、多種多様な市民活動情報を利用者に届けるため、協働センターとは異なるアプローチで発信した。ウェブサイトのデザインなどは、可読性などを考えながら随時改修を加えた。またWEB上でのコミュニケーションを図るため、SNSグループを開設した。

実績

自主事業の取り組みを告知できた。
SNSの運用については、時流などを踏まえながら随時検討して進めたい。

SNS

法人自主事業の告知や周知を行った。また、委託事業の講座開催など市民活動に関係する情報なども随時発信をした。

[Facebook](#) いいね数 731(4月1日から増減: +48いいね)

[Twitter](#) フォロワー数 1,771(4月1日から増減: 0)

[Instagram](#) フォロワー数 118(6月1日から増減: +118)※今年度から開始

ウェブサイト

・ホームページ内容の充実



自主事業の説明や定款など固定ページを更新。
個人情報保護方針を改定し、アップロードした。

4. 支援者の情報公開

実施概要

法人としての説明責任の履行(アカウントビリティ)の観点、及び支援の謝意を伝える目的で、当法人を支援して頂いている方々の情報をWEBやイベントにて公開した。その結果、支援者の皆さまへ感謝の気持ちを伝える機会となった。

実績

情報開示を希望する団体会員の希望調査を行い、団体会員紹介ページを更新。
のも一れでも支援者の情報公開を行った。

5. 情報のリーチ拡大施策

実施概要

より多くの人に市民活動や協働に関する情報を届けるためにネットワークの拡大を図る。講座参加者へメルマガ配信を開始した。また、集客強化のためにイベント管理サービスpeatixなど外部サービスを活用した。その結果、今まで協働ネットと接点が無かった人へリーチすることができた。

実績

- ・センター事業にて実施している講座参加者にメルマガを配信し、読者数を増やした。
- ・講座やイベント集客にも使えるPeatixのフォロワーが増え、今まで協働ネットと繋がりの無かった新たな人々へイベント告知のネットワークが広がった。

3. 人材ネットワーク事業(自主事業)

担当: 清野理事、須貝、辰田

1. のもーれ長岡!

実施概要

学び、語り、飲み、ジャンルを超えてつながる異業種異分野多世代交流の出来る交流会を実施し、仲間づくりの場を創出した。

実績

昨年同様オンラインと現地の両方で開催したことで、感染への不安から現地での参加が難しい方にもご参加いただけた。またウイルス禍で人と会うことが難しく活動が停滞してしまう団体も多い中、ゲスト同士がつながりコラボレーションしたという事例もあった。

◆のもーれ長岡!の開催

人はだれもが表現者 いま、自分メディアが熱い!のもーれ!

実施日: 令和3年5月28日(金)

参加者: オンライン20名

外部協力者: 砂川裕次郎様、納谷光太郎様、長谷川円香様

内容:

異なる媒体で「自分メディア」を運営していらっしゃる4名のゲストをお迎えし、第1部では事例を交えたゲストトークを実施。第2部では、3つの部屋(ブレイクアールーム)に分かれ質問タイムを通して、それぞれの媒体の魅力や「自分メディア」運営のコツ・活用方法を学んで交流を行った。



ローカルアーティストは生き残れるかのもーれ!

実施日: 令和3年7月16日(金)

参加者: 18名(会場16名、オンライン2名)

外部協力者: 加治 聖哉様、今井 翔太様

内容:

地域で活動する芸術家2名をお招きし、ローカルをフィールドに選んだ理由やアートで食べていけるのか、アーティストから見たローカルの可能性についてお話いただいた。



ワカト——ク〜地域好きすぎちゃった若者〜

実施日: 令和3年8月27日(金)

参加者: 13名(会場11名、オンライン2名)

外部協力者: 中之島地域ふるさと創生基金事業実行委員会 関口 和幸様

てらどまり若者会議〜波音〜 木村 勝一様

ともふらすmishima 山崎 超様

市民活動団体WA!! 佐藤 美優様

内容:

各地域で活動している若者たちをゲストに迎え、活動資金の調達や団体運営、地域との関わりなどについて「若者だからこそできた工夫やアイデア」と「若者だからこそ苦労したこと」についてお話いただいた後、質疑応答の時間を設けた。



ゴミ問題からSDGsを楽しく学ぶ! 持続可能なまちの作り方のもーれ!

実施日: 令和3年1月28日(金)

参加者: 17名(会場11名、オンライン6名)

登壇者: 株式会社丸共 金内宏彰様、

長岡市環境部環境業務課 山本祐子様

内容:

ゲストの金内さんからは、丸共の取り組みや近年問題になっているマイクロプラス



チェックについてお話いただいた。山本さんからは、長岡市の取り組みや家庭ごみについてお話していただいた。その後、質疑応答(クロストーク)の時間を設けた。

まちにいいこと、みんなで応援 夢の種のもーれ！2021

実施日：令和3年1月28日(金)

参加者：合計22名

会場：7名(会員4名・一般2名・学生1名)

オンライン：15名(会員2名・一般11名・学生2名)

登壇者：兵藤 桃香様、佐藤 佑美様、小林 友梨様、星野 洸太様、伊藤 真由美様、
小畑 未嘉様、金澤 智様

内 容：

夢の種プロジェクト、ノミネート者によるプレゼンテーション、グループディスカッション、投票、表彰。



長岡の協働これまでとこれからのもーれ！

実施日：令和3年3月18日(金)

参加者：合計54名

会場：30名(会員16名・一般11名・学生3名)

オンライン：24名(会員8名・一般15名・学生1名)

外部協力者：上村靖司様(長岡市市民協働推進審議会会長)
佐竹直子様(長岡市市民協働推進審議会)

内 容：

ゲストの方から、協働条例制定から今までの10年間とこれからの長岡市の協働における展望についてお話いただいた。



4. ファンドレイジング事業(自主事業)

担当: 河村理事、水澤理事、山岸理事、福田、伊佐

1. 会員獲得

実施概要

当法人の活動に理解・共感を持った団体・市民を増やし、応援してもらえるよう声掛け予定していたが、新型コロナ対策下で、例年主流としていた対面での呼びかけが叶わず、昨年度およびそれ以前会員だった方にチラシ郵送や電話口で継続・再入会をお願いしたが、年度当初の目標は達成できなかった。

実績

今年度目標(件数) : 正会員(個人40、団体4)、賛助会員(個人100、団体15)
3月末時点(件数) : 正会員(個人35、団体4)、賛助会員(個人 99、団体15)

2. 夢の種プロジェクトの運用企画

実施概要

長岡市をさらに住みよく活力ある地域にするため、市民から楽しいアイデアやチャレンジを募集し、柔軟で斬新なアイデアを応援・実現していくコンテストを開催した。今年度は部門を1つにし、コロナ禍を経て、新たな課題が生まれたり、少しずつ活動が再開されるような情勢になってきた背景から、従来の夢の種のアイデア募集の形式に戻して実施。13件の応募があり、そのうち7件が1月28日のもーれ内にてプレゼン発表。会員、のもーれ参加者による投票で最終順位を決定し、表彰式を行った。当日の寄付や質問、応援する声が直接エントリー者に届き、エントリー者同士の交流も生まれ有意義な時間となった。

実績

金賞: 佐藤 佑美さん「マルシェカープロジェクト」
銀賞: 星野 洸太さん「インクルーシブプレイパークの開催」
銅賞: 兵藤 桃香さん「寺泊の海でサンセットヨガ&ビーチクリーン」
小林 友梨さん「孤立させないママがつくるママが輝く社会」
伊藤 真由美さん「ひとつのベンチからはじまるコミュニケーション」
小畑 未嘉さん「ポッチャで活発な長岡に！」
金澤 智さん「長岡の学生に留学生とのネットワークを」

○チャリティーコーヒー売上(R3.4~R4.3月末日)

	摘要	金額	備考
収入の部	前期繰越金	184,710	通帳残高 + 現金残高
	コーヒー売上	104,515	
	協働ネット寄付	30,000	
	寄付	2,000	R3年度夢の種のもーれ
	計	321,225	
支出の部	原材料費	37,099	豆・ミルク・砂糖・カップ
	寄付	160,000	夢の種表彰
	計	197,099	
収入-支出		124,126	次年度夢の種PJ支援金へ拠出予定

3. 笑顔いきいきファンド

実施概要

寄付者の要請に基づき、市民ファンドを運用。寄付者の意向にあった寄付先の選定を行い、今年度2団体、計20万円を寄贈した。

実績

- NO8.「あうるの森」
- NO9.「産後ケアハウスねんねこ」

4. オンライン決済の検討

実施概要

WEB決済サービスの活用を進めるため、寄付・会費の決済サービスなど、スマートサプライに限らず幅広く調査し、導入を図った。まだサービス利用者は少ないが、カード決済にも対応できるようになり、今後気軽に入金、寄付が可能となった。

実績

オンライン決済サービス(Syncable)に登録中。次年度も継続予定。

5. 寄付等情報収集

実施概要

寄付、遺贈、コミュニティ財団等の情報収集を行い、資金調達の効果的な方法について情報収集を適宜行った。

実績

ろうきん福祉財団による、新助成制度及び休眠預金事業に関するグループインタビューに参加。以後、休眠預金に関する説明会等に随時参加(出席:渡辺、唐澤、太田)

6. その他

ながおか協働基金

実施概要

新潟ろうきんよりNPO寄付システムを活用した寄付集めについて提案され、長岡地域の皆さんに市民活動の参画の手段に「寄付」という手段を提供し、長岡地域内でお金が循環する仕組みづくりを目的に今年度12月より導入。しかし、ろうきん口座を持っていない方からの問い合わせも多く、入金方法の多様化が必要になり、ワンタイム寄付やWEB決済サービスによる寄付も行えるようにした結果、寄付者が微増した。

実績

マンスリー寄付サポーター 14名、ワンタイム寄付サポーター3名 計17名

10周年事業

当法人のファンが広がるような企画を検討。福祉事業所の授産製品やながおか協働基金、他団体への寄付などをまとめた小冊子が無償配布できないか検討していく。製作資金については、掲載料を募るなどの方法も考える予定。

5. コーディネート事業(自主事業)

担当: 西脇理事、佐竹理事、本間理事、辰田、高橋

1. 各種団体との事業協力・協働事業

実施概要

コロナ禍ではあったが下記の新規事業を行政関係(長岡市、燕市、新潟県)、市内活動団体から受託した。

実績

当法人の持つスキルで各種団体の支援をしたことで市民活動や協働を広げることができた。

受託事業: 継続11件、新規7件

《新規受託事業一覧》

依頼者	事業名
長岡市人権・男女共同参画課	ながおか・スマレプロジェクト
公益財団法人 中越防災安全推進機構 (にいがたイナカレッジ)	令和3年度「中間支援組織の提案型モデル事業」 関係人口プログラム(和島城之丘集落)
ウィメンズヘルスlab	子宮頸がんの今をみんなで考えるフォーラム
新潟県県民生活課	中間支援組織スキルアップ研修会
新潟県県民生活課	寄付からはじまるまちづくりセミナー
ながおか会計	北里大学「食の視点から考えるSDGs講座」
燕市地域振興課	燕市いきいきまちづくり事業助成金審査委員

2. 今日どう? 通信の執筆管理

実施概要

協働を更に推進するため、理事や事務局スタッフによる身近な協働のコラム「今日どう? 通信」の執筆・発信を行った。その結果、様々な視点の協働について発信することができた。

実績

月2回 計24記事を投稿。執筆記事は協働ネットワークのメールマガジン、Facebook、法人HP、コライト活動レポートにて情報発信を広げたこともあり、読者から好意的な感想が寄せられることもあった。



6. 研修事業(自主事業)

担当: 西脇理事、佐竹理事、本間理事、辰田、高橋

実施概要

コロナ禍であったが下記の事業を受託した。

実績

当法人の持つスキルで各種団体の支援をしたことで、協働センター事業では賅えないニーズに対応することができた。

《受託事業一覧》

依頼者	事業名	テーマ
長岡市社会福祉協議会	ボランティア大学 基礎講座講師	福祉以外の多様なボランティア
長岡市市民協働課 中央公民館	地域学びコーディネーター講座	ファンリテーション手法を用いたグループ ワークトレーニング
新潟市西区 地域課	新潟市西区自治協議会 勉強会	地域・コミュニティとSDGsとのつながり
まちなかキャンパス	まちなか大学院・地域資源研究コース	長岡の地域資源を見つけ、価値に変える
新潟県市町村総合事務所組合	一般職員研修	講演